

SDGs宣言



株式会社 BCO

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標(SDGs)」に賛同し、事業活動を通して持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

2026年7月

株式会社 BCO

代表取締役 角屋 佑季

取組事例

食から始まる、地球にやさしいお店づくり

外食産業に携わる企業として、食材を大切に使い切る工夫や省エネ設備の導入を通じて、環境負荷の低減と持続可能な店舗運営に取り組めます。

《具体的な取組み》

- ・ 廃棄物の分別管理の徹底および適正処理
- ・ 裏紙利用や再利用促進による3R活動の推進
- ・ 食材の適正な仕入れと在庫管理による食品ロスの削減
- ・ LED照明や省エネ設備の採用によるエネルギー消費の最適化
- ・ オンラインシステムを活用したエネルギー使用量の把握、管理を徹底



働きやすい環境が、最高の笑顔を生む

心身の健康と公正な処遇を大切にしながら、丁寧な育成と個別サポートを通じて、スタッフ一人ひとりが誇りと働きがいを持てる職場を推進します。

《具体的な取組み》

- ・ 多様な人材が活躍できる職場風土づくり
- ・ 勤怠管理の徹底による長時間労働の是正
- ・ マニュアル整備や現場OJT指導、マネジメント研修による人材育成とスキルアップ支援
- ・ 社内レクリエーションの開催および健康増進イベントの実施

食でつなぐ、地域との深いきずな

地元農家との直接取引や地域イベントへの積極的な参加を通じて、福井の食文化と地域経済を支え、地域社会と共に歩む外食産業を目指します。

《具体的な取組み》

- ・ 多様な人材の採用および雇用の創出
- ・ 地元食材の利用や地元農家からの直接調達による地産地消の推進
- ・ 地域外食産業の活性化への寄与
- ・ 地元小学校への協賛



持続可能な開発目標(SDGs)とは

経済・社会・環境の三つの側面のバランスが取れた社会を目指す世界共通の指標として、2015年9月に国連で採択。貧困や飢餓、水や保健、教育、医療、言論の自由やジェンダーなど、人々が人間らしく暮らしていくための社会的基盤を2030年までに達成するという目標になっており、17のゴール(目標)と169項目のターゲット(達成基準)がある。

事業内容

北陸を拠点に、複数の飲食店ブランドを展開。



町寿司 いちもんめ

味わうたび、心が踊る。

赤酢の特製シャリと、市場から直接仕入れる北陸の新鮮な魚介を使った本格江戸前寿司。

職人が一貫ずつ丁寧に握ります。

石川県金沢市（金沢駅前）



めしや しの崎

旬を味わう和の料理。福井の恵みを、心を込めて。

市場で選び抜いた旬の食材を、一品ずつ心を込めて調理。カウンターから個室・座敷まで、少人数から団体利用にも対応。

福井県福井市順化



DINING BAR 篠（しの）

賑やかさの中にも、心地よいひとときを。

カウンター10席・ボックス5席を備えたダイニングバー。仲間との語らいも、お一人の時間も、自由に過ごせる開放的な空間。

福井県福井市順化

メッセージ

当社は、飲食事業とリユース事業を通じて、地域社会と環境に配慮した企業活動を推進しています。
「町寿司 いちもんめ」「めしや しの崎」「DINING BAR 篠」では、市場で選び抜いた旬の食材を職人が丁寧に仕込み、素材の旨みを大切にしながら、お客さまの日常に特別なひとときをお届けしています。

地域に根ざした事業活動を通じて地域経済の活性化に貢献するとともに、従業員一人ひとりが安心して働き成長できる職場環境づくりを大切にしています。これからも、食品ロスの削減をはじめとする環境への取り組みを継続し、「また来たい」と思っただけのお店づくりを通じて、地域の皆さまとともに歩んでまいります。

